

令和元年度
(2019年度)

市駅周辺等活性化推進部の運営方針

<担当事務>

- (1) 枚方市駅周辺の再整備に係る企画、立案、調整及び実施に関すること。
- (2) 香里ヶ丘中央公園及び枚方市立香里ヶ丘図書館並びにそれらの周辺の整備に係る調整に関すること。

<部の職員数>H31年4月1日現在

正職員	10名
再任用職員	1名
任期付職員	-名
非常勤職員	-名
合計	11名

※他団体等への派遣職員、臨時職員を除く

1. 基本方針

だれもが生涯にわたって安心して暮らせるまちづくりを推進するためには、さらなるまちへの愛着、誇りを発展させ、本市が「選ばれるまち」へとつながるよう、人が集まるまちづくりをめざし、都市基盤の充実などの施策を展開していくことが必要です。

今年度は、枚方市駅周辺の活性化と交流人口の増加につながり、枚方のイメージを変える魅力あふれる中心拠点の実現に向け、本市の財政状況を踏まえつつ、さらなる民間ノウハウや投資を促す環境づくりを進めるとともに、枚方市駅周辺活性化協議会をはじめとする関係者と意見交換などを行いながら、枚方市駅周辺再整備基本計画を策定します。

また、新庁舎整備については、枚方市駅周辺のまちづくりと連携を図るとともに、市民の意見を踏まえながら、枚方市新庁舎整備基本構想を策定します。

2. 重点施策・事業

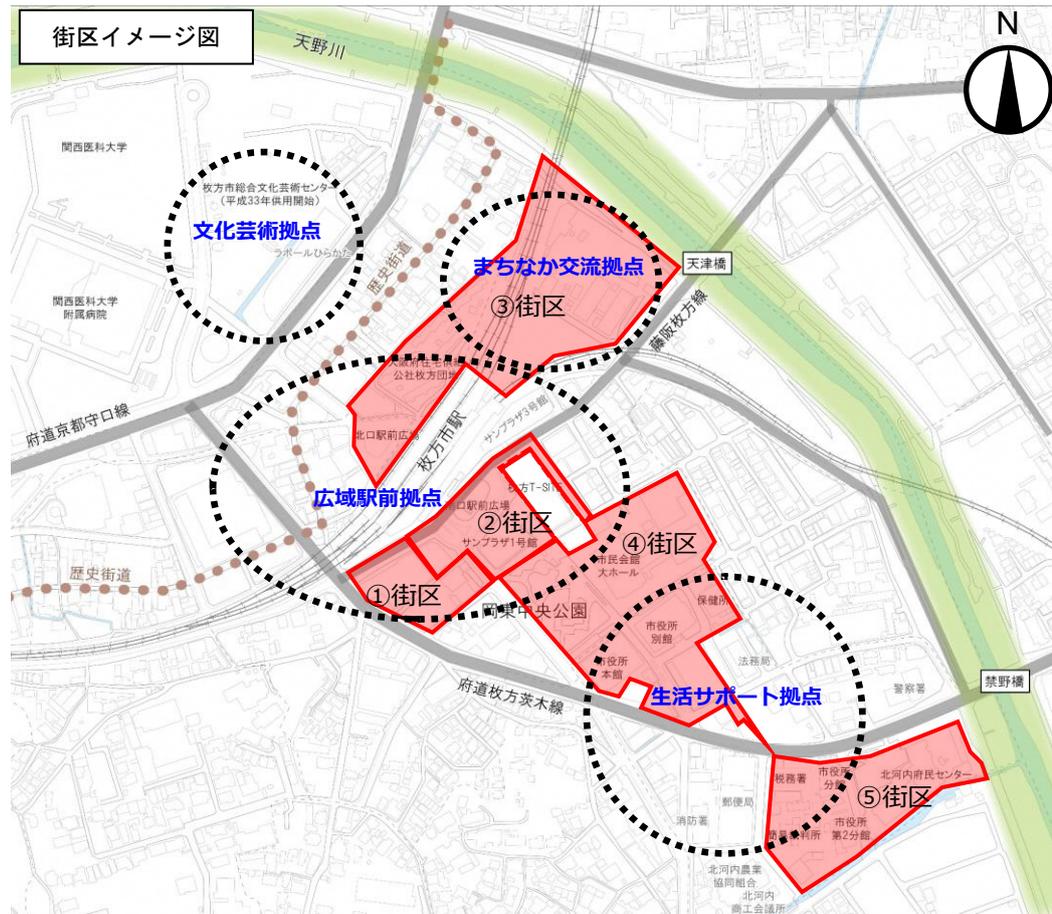
(1) 枚方市駅周辺再整備の推進

方向性	枚方市駅周辺地域にある多くの地域資源を生かした魅力あふれる広域中心拠点の実現に向けて取り組みを進めます。
取り組み	<p>枚方市駅周辺再整備については、より魅力的なまちづくりをめざすため、本市の財政状況を踏まえつつ、最適な事業手法や事業費、全体スケジュールに加え、さらなる民間ノウハウや投資を促す環境づくりを進めるとともに、枚方市駅周辺活性化協議会をはじめとする関係者と意見交換などを行いながら、枚方市駅周辺再整備基本計画を策定し、連鎖的なまちづくりの具体化を推し進めます。</p> <p>枚方市駅北口駅前広場から府住宅供給公社枚方団地、京阪電鉄枚方事務所を含むエリアである③街区については、駅前交通広場及び区画道路等の公共施設の整備による交通結節点機能の強化と合わせて、土地の高度利用による多様な都市機能の集積と都市居住の誘導を図るとともに、歩行者回遊動線の形成、防災機能の向上等を総合的に推進するため、引き続き、準備組合や国、府と連携して取り組みを進めます。</p>

す。また、新庁舎整備の検討とあわせて、現行の市駅前行政サービス機能を今後も継続するとともに、子育て支援機能や図書館機能の拡充などを、市民の利便性の良い枚方市駅前で実施できるよう検討を進めます。

③街区以外の街区については、再整備基本計画及び新庁舎整備基本構想の策定と並行して、地権者との勉強会や情報共有を行なうなど、再整備に向けた機運の醸成に努めます。

市駅周辺の活性化を促進するため、北大阪商工会議所や事業者との連携によるエリアマネジメントを推進します。



平成 31 年度当初予算：257,355 千円

(2) 香里ヶ丘地域のまちづくり

<p>方向性</p>	<p>香里ヶ丘地域のまち全体がさらに魅力あるまちへと発展していくため、香里ヶ丘図書館と香里ヶ丘中央公園の一体的な整備を契機に様々な取り組みを関係部署等と連携し推進します。</p>
<p>取り組み</p>	<p>香里ヶ丘図書館の建て替えと香里ヶ丘中央公園の再整備については、図書館と公園の一体的な整備の考え方にに基づき、まち全体のさらなる活力へ広げていくため、令和 2 年夏のオープンに向け、図書館の建設工事、公園工事を実施します。</p>

また、香里ヶ丘地域においては、子育て環境の充実や高齢者の暮らしやすいまちづくりを進めるために、包括連携協定を締結している UR 都市機構や関係部署等と連携し子育て世代を呼び込む取り組みを進めます。

平成 31 年度当初予算：539,022 千円（社会教育部）、33,000 千円（土木部）

3. 行政改革・業務改善

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
効率的な業務処理による業務効率の向上	業務効率の向上に向け、職場の整理整頓、書類等の適正な管理、仕事の流れや人の動線を考えた書類の収納や机・書庫の配置を行います。また、ワークプレイス改革を踏まえながら仕事の優先順位を考え、所属職員相互の連携を図るよう努めます。
組織内での幅広い議論による事務執行の向上	新たな取り組みや課題に係る企画等について、組織内で幅広く議論し、事務執行の向上を図ります。
担当事務の組織連携	部内における連携・調整が必要なものについて、定期的に業務内容や進捗管理の情報共有化を図ります。
グループウェアを活用した予定行動の共有	職員の会議・出張等の予定行動について、庁内グループウェアを活用して職員間で共有することで、効率的な業務遂行や進捗の把握につなげます。
ペーパーレス会議の徹底	部内会議や当部が事務局となる会議では、タブレット端末を積極的に活用したペーパーレス会議とすることで、紙の使用量の抑制、環境への配慮につなげます。

4. 予算編成・執行

- ◆枚方市駅周辺地区市街地再開発事業を円滑に進めるため、社会資本整備総合交付金の制度を活用して準備組合の活動を支援します。
- ◆枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業の推進に向けた取り組みとして、再整備基本計画の策定や市街地再開発事業に向けた検討をするための委託を継続します。

5. 組織運営・人材育成

- ◆部内職員一人ひとりが常に「効率化」を考え、業務の進め方を見直し実践することで、効率的な組織運営を図ります。

- ◆事務内容や新たな取り組み課題に係る企画等について、組織内に知識・認識等の共有化を図り、計画的な事務執行に繋げ、自らが考え行動する自律型職員の育成を図ります。

6. 広報・情報発信

- ◆枚方市駅周辺再整備基本計画や枚方市新庁舎整備基本構想の策定にかかる進捗については、広報やホームページを活用したきめ細かな情報発信に努めます。
- ◆枚方市駅周辺再整備に係る取り組みの内容について、常に最新の情報となるようホームページの更新を行い、分かりやすい情報発信に努めます。